

健康経営

実践企業に学ぶ

1

世界情勢の不安、日本経済の低迷や少子高齢化が進む中、労働力の減少から企業や組織にとって人材確保は喫緊の課題となっている。この状況を打開する動きとして「健康経営」がある。協会けんぽ奈良支部に加入し、健康経営に取り組む企業をシリーズで紹介する。

健康経営優良法人として、8度の認証を受けたハンナ。上位500社が認定される「プライト500」は今年で4年連続の認定となった。

「健全な経営は心身ともに健



ハンナの下村
由加里社長

ハンナ



平城宮跡大極殿前を走るハンナのトラック

物流を支える企業に

1などで講演を行う。

「人的資本」が着目される中、下村社長は「8年間という長い期間で健康経営を活用し、人的資本を蓄えてきた」と話す。物流業界にとつてのいわゆる「2024年問題」も、人的資本を重要視してきたからこそチャンスと捉えられるようになったという。

社員は会社を「自分の能力や技術を最大限に生かせる場」と認識し、会社も社員を信頼する。そんな関係が築けているからこそ、若い社員が増え、60歳を超えたベテラン社員も現役で活躍できる環境を整えられたという。

「健康経営を「自分事」として社員一人一人が主体的に推進

してきた背

景があり、安全衛生委員会を中心に「健康経営推進プロジェクト」を立ち上げ、さまざまな取り組みを進めている。

「当社の

強みは人にある」と下村社長。

「一人一人が自分自身を生かすことに楽しみを見つけるのが本当の働き方改革」と考え、人的資本への投資で2024年問題を乗り越える体制を整えた。さらに次のステージへ。社会を支え導くけん引企業となり、新たな物流業界のリーディングカンパニーであり続けたいと意気込む。

〓毎月第4金曜日掲載〓

会社概要

- 所在地／奈良市北永井町372
- 電話／0742-63-8787
- 創業／1980(昭和55)年10月
- 事業内容／一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送、通過型倉庫、車輛整備